

■おおさか東線事業の概要

◆建設主体

大阪外環状鉄道株式会社

大阪府、大阪市、東大阪市、吹田市、八尾市、西日本旅客鉄道株式会社等の出資による第三セクター（第三種鉄道事業者※）

◆運営主体

西日本旅客鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社（ともに第二種鉄道事業者※）

◆事業概要

《整備延長》

* 全区間	新大阪	～	久宝寺	(約 20.3 Km)
* 新線建設区間	新大阪	～	淡路	(約 3.2 Km)
* 複線化区間	淡路	～	久宝寺	(約 17.1 Km)
* 電化区間	新大阪	～	久宝寺	(約 20.3 Km)

《旅客駅》

* 設置駅数	14 駅
* ホーム長	8 両対応

《事業手法》

- * 国の「幹線鉄道等活性化事業費補助制度」の適用による鉄道整備
- * 連続立体交差事業（JR 俊徳道～新加美間約 3.5 Km）

《整備時期》

* 放出～久宝寺	平成 20 年 3 月開業
* 新大阪～放出	平成 31 年 3 月開業

※第三種鉄道事業者：

鉄道線路を第一種鉄道事業者（自ら鉄道施設を保有し、旅客又は貨物の運行を行う事業）を営業者に譲渡目的をもって敷設する事業、或いは当該鉄道線路を、第二種鉄道事業者を営業者に専ら使用させる事業者

※第二種鉄道事業者：

自らが敷設した鉄道線路以外の鉄道線路を使用して旅客又は貨物の運送を行う事業者

◆整備概要図

